

【ご案内】 共同訴訟の状況について

■株式会社東芝に対する共同訴訟の状況について

2015年に発覚いたしました(株)東芝の有価証券報告書虚偽記載事案に関し、弊社の年金投資基金信託(年投口)が被った損害の回復を求め、2017年3月31日に同社に対して提訴した損害賠償請求訴訟につきましては、現在、東京地方裁判所において審理中です。訴訟遂行の状況につきましては、必要に応じ適宜ご報告申し上げます。

【損害賠償請求額】

弊社年投口合計約13億円(共同原告合計約141億円)

【訴訟対象ファンド】

「国内株式 K01 TOPIX連動型／レンディング有」
「国内株式 K02 TOPIX連動型／レンディング無」
「国内株式 K05 S&P Japan 500連動型」
「国内株式 K11 MSCI Japan 連動型／レンディング有」
「国内株式 K12 MSCI 日本株 最小分散指数連動型／レンディング無」
「国内株式 K13 JPX日経400連動型／レンディング無」
「国内株式 K43 クオンツ・バリュウ(ストック型)」
「国内株式 K44 クオンツ・バリュウ(フロー型)」

【被告】

株式会社東芝

【原告】

日本トラスティ・サービス信託銀行
(その他、三菱UFJ信託銀行、日本マスタートラスト信託銀行、資産管理サービス信託銀行など)

■米国における返還請求訴訟について

年金投資基金信託(年投口)の投資先であるTribune Companyの債権者等より、同社が米国において2007年に実施した公開買付にかかる売却代金の取得者(当社年投口を含みます)に対し、2011年に返還請求訴訟が提起されており、現在応訴中です。応訴対応の状況につきましては、必要に応じ適宜ご報告申し上げます。

【訴訟対象ファンド】

「外国株式 E01 MSCI-kokusai連動型／レンディング有」
「外国株式 E02 MSCI-kokusai連動型／レンディング無」
「外国株式 E04 FTSE GWA KAIGAI Index連動型／レンディング無」
「外国株式 E91 MSCI-kokusai連動型／レンディング有(非適年)」